

3月の活動内容報告

ビーバー(BVS)隊



3/7 2月の集会でハイキングに必要な物の話をし、お弁当が必要だねという流れから、今回はオンラインでスカウト弁当(おにぎり3個)を作って食べました。集会に向けて、お米を洗ってご飯を炊く、どんな具材を入れるかを考える、を事前の課題として取り組んでもら



ました。お米クイズなどでちょっとお米の勉強をした後は、待ちに待ったおにぎり作り。お家の人の協力のもと、丸い形、三角の形にやさしくにぎって作りました。自分で作ったおにぎりは美味しかったかな?おにぎりを食べた後は、おにぎりの



形のものをお家で探すゲームもしました。解散後に調理に使ったものの片づけをして、集会は終わりにになりました。

3/7 「りすの道」カブスカウトに上進する小2のビッグビーバースカウトは、「りすの道」集会に参加して、カブスカウトについての予習を行います。こちらでもオンラインでの集会になりました。りすの道ハンドブックに沿って、ボーイスカウト運動について、カブ隊のやくそくとさだめ、カブサイン、握手、モットーについて、などをゲームを交えながら学びました。一



番大事な、やくそくとさだめについては、「まじめな顔」「自分の事は自分で名前書き」「たがいにたすけあうネッカチーフ結びゲーム」などで表現しましたが、理解できたかな?

3/21 今年度最後の集会はお別れハイクに出かける予定でしたが、緊急事態宣言解除にならずオンラインでの集会となりました。今回がオンライン集会も最後という思いも込めて定番の「お家にあるもの探し」を中心に行いました。今年度はこのテーマでいろいろなものを探してみただけれど、まだまだ探していない物、やってないテーマもあって楽しめました。その後は、丸から好きな絵を描いてみる、ティッシュを使ったゲームなど、お家時間を楽しめる内容をしました。2名の新規ゲストも参加もありましたが対面での集会が叶わなかったのは残念です。カブ隊に上進するスカウト、ビッグビーバーになるスカウト、新しく遊びに来てくれたお友達、それぞれの子どもたちがお家時間を楽しめる活動で今年度の活動が締めくくられました。



カブ(CS)隊



2/28 月の輪オンライン集会④ ボーイスカウトになるためのくまスカウト(5年生)だけのプログラム。画面越しではありましたが、いよいよボーイ隊長との面談が行われました。テーマは少し難しく、『普段のくらしで「ちかい」と「おきて」を見つけよう』でした。月の輪ハンドブックを見ながら、学校や習い事、家での生活の中には、実は身近な所に「ちかい」や「おきて」の練習をしている場面が隠れていることに気づきました。

3/7 オンライン隊集会で「サンドイッチ大会」を開催しました。前週の組集会で各組話し合って決めたサンドイッチの内容に従い、各家庭で材料を買い出しして集会に臨みました。最初にセレモニーの後、一度退室。各家庭で組のサンドイッチを、家族の分も含めて作りました。

1時間後にみんな戻ってきて、組ごとに出来上がったサンドイッチの披露会をした後、お昼に。

- 1組 ツナサンド
- 2組 ローストビーフサンド
- 3組 ハムチーズ玉ねぎオリーブトマトサンド
- 4組 3つのロールパン
- 5組 焼きそばパン

みんなお腹が空いていて、あっという間に食べてしまいました。チャレンジ章の「料理家」のサインが出来る項目を伝えて、楽しい美味しい隊集会は終了しました。

3/14 オンライン組集会を行いました。年度末なのでこのメンバーでの集会はあと2回。カブブック仕上げ！+チャレンジ章チャレンジ！+終わったスカウトはスカウト技能向上！を目指しました。



それぞれの進歩に従いブレイクアウトルームに分かれて行いました。既にカブブックが終了しているスカウトはロープワークのおさらいに。くま課程の野外活動課目が残っているスカウトはチャレンジ章の「キャンパー」取得も一緒に、事故への対応や健康などに取り組みました。11-12月の宇宙/星座スタンプに参加できなかったスカウト二人は、二人で即興スタンプを披露してくれました。

3/21 オンライン隊集会。テーマ「春を探すミニハイキング」として緊急事態宣言最終日にオンラインながらハイキングを企画。最初に集合して隊集

会セレモニーを実施したあと、一度退室して、個別に家族と一緒に近所の公園や学校などのミニハイキングに出掛けました。課題は冬から変わったモノ/コトを探すことです。モノは形のあるもの、コトは形のないものとして、触った感じ、匂い、気温、色などをハンティングしました(緊急事態宣言期間でもあるので、外出を自粛されているご家庭は、窓からの探索、或いは、春をスケッチで表現することに)。その課題に答えながら、写真やスケッチに収めて再び集合。ハイキングの途中で別のスカウトに会って一緒に観察した嬉しいサプライズのスカウトもいました。それ



ぞれ見つけたモノやコト、最後の課題として風の色を発表してもらいました。透明が一位、オレンジや、ピンクと青など、みんな春を感じてくれたようです。また、自分だけが見つけたモノ!の課題では、「小春」さんの表札を見つけたスカウトも!大変な1年でしたが、年度最後の集会もオンラインで、無事カブ隊の全プログラムが終了しました。

3/28 月の輪集会⑥ ボーイスカウトになるためのくまスカウト(5年生)だけのプログラム。緊急事態宣言も明け、最後の仕上げにボーイ隊のキャンプ場へのハイキングの予定でしたが、感染者が増えてきていたためボーイ隊の春のキャンプが中止され、残念ながらハイキングも中止になりました。しかしせっかくの対面集会の解禁でしたので、初めての対面での集会として、仕上げ集会を実施しました。いつもの紅葉山公園での活動を中心に、ボーイ隊隊長が国旗掲揚を、ボーイスカウトがロープワークを、ベンチャースカウトが計測を指導しました。後半は雨が降ってきたので室内に戻り、組対抗でゲーム(計測ベース、ロープワーク)を行い、多くのスカウトが月の輪過程を修了できました。



ボーイ(BS)隊



3/14 オンラインにて班集会を行いました。隊キャンプに向けて、キャンプ期間中の生活の場となる班サイトの設計や、エコで資源節約に配慮したキャンプ生活のアイデアについて班で話し合いました。

3/21 オンラインにて班集会を行いました。隊キャンプ目だったので、キャンプ日程の確認と月の輪合同班ハイキングの計画を立てました。また、新年度の班編成について話し合いました。

3/27 本来であれば八王子市内で隊キャンプの予定でしたが、感染者の増加に伴い急遽中止となりました。代替として、なかのZEROにて臨時の集会を行いました。地図を見ながら2級章進級課目の班ハイキングの目的地を考えました。また紅葉山公園で、スカウト技能である簡易計測の練習を行いました。

ベンチャー(VS)隊



月の輪コーチとしてカブ隊の月の輪集会の支援とボーイ隊の班集会の支援をしました。月の輪集会では、初級の技能やスカウト精神（ボーイスカウトとして心構え）を月の輪スカウトに教えました。ボーイスカウトにはエコキャンプの知恵として炊事・食事での節水の方法をアドバイスしました。

ベンチャーとしての活動は、春のキャンプ中に実施するハイキングの企画を練りましたが、計画書作成までは至りませんでした。

3月のスカウト進歩情報

BVS:	.K. O. さん	小枝章7本目
	N. N. さん	小枝章5本目
	A. Y. くん	小枝章3本目
		※カブ隊上進者のみ記載、ビーバー隊継続者は4月に小枝章授与。
CS:	R. U. くん	くまバッチ チャレンジ章「キャンパー」
	U. O. くん	くまバッチ チャレンジ章「キャンパー」
	H. O. さん	くまバッチ チャレンジ章「キャンパー」
	Y. K. くん	くまバッチ チャレンジ章「キャンパー」
	R. K. くん	くまバッチ チャレンジ章「キャンパー」
	K. K. くん	くまバッチ チャレンジ章「キャンパー」
	E. S. くん	くまバッチ チャレンジ章「キャンパー」
	Y. S. くん	くまバッチ チャレンジ章「キャンパー」
	M. S. さん	くまバッチ チャレンジ章「キャンパー」
	Y. S. さん	くまバッチ チャレンジ章「キャンパー」
	R. T. さん	くまバッチ チャレンジ章「キャンパー」
	H. T. さん	くまバッチ チャレンジ章「キャンパー」
	I. T. くん	くまバッチ チャレンジ章「キャンパー」
	N. T. くん	くまバッチ チャレンジ章「キャンパー」
	N. N. さん	くまバッチ チャレンジ章「キャンパー」
	J. Y. くん	くまバッチ チャレンジ章「キャンパー」
	M. M. さん	くまバッチ チャレンジ章
	S. O. さん	しかバッチ
	R. K. くん	しかバッチ
	K. H. さん	しかバッチ
	H. W. くん	しかバッチ
	T. Y. くん	うさぎバッチ
	C. T. さん	チャレンジ章「特技博士」「料理家」

ちよつぽつとえいと

活動で見つけたほのぼの話

新年度には、指導者の“人事異動”もあります。本人の希望や各隊のバランスを考えて、団委員会で決定されます。今年も指導者メンバーの入れ替わりがあり、隊間の異動がありました。ローバースカウトも含め、指導者は各種の講習会・研修に参加しています。初歩は「ボーイスカウト講習会」。その後「スカウトキャンプ研修会」を履修して、隊指導者の研修(ウッドバッチ研修所)に参加します。ボーイスカウト講習会は、指導者に限らず、スカウト活動を知っていただく機会として広く参加を募集しています。お子さんの活動を理解し支えることができるよう、保護者の皆さまにも参加していただくことにしています。年2回春と秋に開催されますので、ご都合のよろしい時にお誘いあわせの上、ご参加ください。特にデンリーダーや補助者を引き受けてくださった方は参加をお願いします。8団の指導者も講習会講師やスタッフとして奉仕参加しています。

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

リーダーの活動

- 3/4 地区CS円卓会議
- 3/7 団会議
- 3/11 地区BVS円卓会議
- 3/19 地区委員会
- 3/22 部門別コミ研究会
- 3/25 地区団委員長会議
- 3/26 地区コミ会議



* 活動の写真の公開方法を変更いたします。
日本連盟が設置した団のGoogle Driveでの共有といたします。ご希望の方は各隊隊長にご自身のGoogleアカウントをご連絡ください(Googleアカウントをお持ちでなくご希望の方はアカウントを作成ください。無料で簡単に作成できます)。

スカウト豆知識

「ちかいとおきて」

上進式で新ボーイ隊スカウトがたてた“ちかい”の内容を改めて紹介しましょう。「ちかいとおきて」は、創始者ベーデン=パウエルが示したスカウト運動の理念、すなわち、「神へのつとめ」・「他へのつとめ」・「自分へのつとめ」を反映して、スカウト達に分かりやすく、実行しやすいように示したものです。

私(わたくし)は名誉にかけて、次の3条の実行をちかいます。

1. 神と国とに誠を尽くし、おきてを守ります。
1. いつも、他の人々をたすけます。
1. からだを強くし、心をすこやかに、徳を養います。

“ちかいはスカウトの信条”

スカウトは、名誉を生命とします。その名誉にかけて誓ったのですから、自分で破ることは出来ません。「ちかい」は一生自己を内省する鏡となり、自分をむち打つ力、すなわち『信条(心のよりどころ)』となるのです。そして、スカウトサインの3本の指は、この3つのちかいを意味します。

スカウトは誠実である スカウトは友情に厚い スカウトは礼儀正しい スカウトは親切である
スカウトは快活である スカウトは質素である スカウトは勇敢である スカウトは感謝の心をもつ
“おきては日常生活のものさし”

「ちかい」が信条なら、「おきて」はスカウトの日常生活のものさしです。8つの項目がありますが、いずれも法律や規則のように「・・・すべし」とか「・・・してはならない」とは書いてありません。すべて「・・・である」と書かれています。

この点に関し、ベーデン=パウエルは次のような言葉を残しています。

『少年は「するな」によって統括されるのではなく、「する」によって導かれていく。スカウトの「おきて」は、彼が間違いをしないよう阻止するものとしてより、むしろ行動の指針とするために考案されたのである。それは模範とも言うべきスカウトに期待されるあり方を明示しているに過ぎない。』